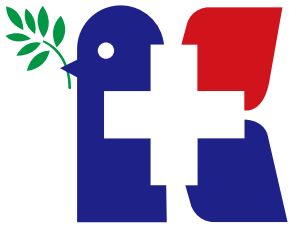


平成24年1月発行

74号



はぐるま

●発行責任者／淵上 隆

●編集委員／飯泉茂徳 相本洋也 上野敏子 杉田恵美子
菱沼勝巳 北野祐美 鈴木克也 久野芳照

〒309-1195 茨城県筑西市門井1676番地1 TEL.0296-57-6131

目次

- ・医療法人恒貴会淵上理事長のご挨拶……………2
- ・社会福祉法人恒徳会村田理事長のご挨拶……………2
- ・医療法人恒貴会2012メッセージ……………3
- ・社会福祉法人恒徳会2012メッセージ……………5

- ・早期癌の新しい内視鏡治療ESDについて……………6
- ・下館中学校教育のつどいで講演 ……………7
- 【恒徳会だより】**
- ・小栗判官まつりに参加 ……………4
- ・外来診療担当医表/編集後記 ……………8



基本理念

相手の立場に立つ



新年のご挨拶

医療法人 恒貴会
理事長 瀧上 隆

明けましておめでとう。今年は平成24年、西暦2012年。昨年はいろいろのことがあった。

まず、第一は3月11日の東日本大震災。地震の大きさを示すマグニチュードで9の地震は日本では数100年来経験したことの無い大きなもので、また、これによる大津波が岩手・宮城・福島の前北3県に甚大な被害を及ぼし、特に福島の原子力発電所の破壊は広範囲な地域に放射性物質の撒布を来し住民の生存に重大な影響を与えている。

今回の地震により津波対策、放射能対策、特に被災地住民の医療対策はどうだったろう。従来も東北地区は医療過疎地であった。医師不在が大きな問題だったと聞く。ところで、桜川・筑西の当地区の医療はどうであろうか。もう10年余の昔から医師不足がさげばれ、病院の老朽化と共に病院再建の必要がさげばれているが、一向に進展をみない。病院の建設地の問題、病院規模の問題(300床の3次救急の行える病院)が考えられているようだが、人件費の問題、病院職員特に医療職確保の問題、経営採算の問題などなど、これからの病院経営は容易ではないことなど充分論議しつくされたのだろうか。ノーと思わざるをえない。

われわれにとってもこれら問題は他山の石ではない。医師不足がさげばれるが、地方に行きたがらない医療職側の医療に対する考え方、医療に対する倫理感が変わってきていることも問題である。医療側が何故一般から尊敬されるのか(最近は大いふ薄れてきているが)、それはノブレス オブ リッジの精神である。もう一度医療職の尊厳性を取り戻そうではないか。

今年も大変な年になりそうだ。



年頭所感

社会福祉法人 恒徳会
理事長 村田 桃代

新年明けましておめでとうございます。

2012年は診療報酬、介護報酬の同時改訂と介護保険制度改正の年です。

現在、75歳以上の高齢者一人の生活を生産年齢人口の3人で支えていると言われますが、2025年には2人で、2055年はおおよそ1人で支えなければならないと予測されています。

限られた財源の中で、限りある医療資源を有効に活用するためのポイントとしてあげられるのは"在宅医療" "在宅介護"の充実、特に地域ぐるみでの"医療と介護の連携と協働"の他、機能訓練やリハビリテーション等といった"自立支援"への取り組みと考えられます。

医療依存度の高い施設入所者の割合が増えていく中、介護職員にも医療行為が一部解禁になるなど、介護職の責任や負担も大きくなってきます。引き続き介護職の処遇改善に向けての取り組みがスムーズにいくように国にも配慮をお願いしたいです。

制度改正や報酬の見直しにともない、当法人も施設の在り方やサービス内容も適宜検討が必要になるでしょう。今後の動向を慎重に見極めながら、今年もより良いサービスの提供を行えるよう努力してまいりたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





医療法人恒貴会2012メッセージ



新しい医療体制の構築を望む

協和中央病院
院長
中原 昇

新年おめでとうございます。

まだ震災や原発の影響が残っている方々も大勢いることを考えると、めでたい気持ちにはなかなかたえません。早く元の平穏が戻りますようお願いばかりです。

新中核病院計画も思うように進んでいないようで、この地域の住民の医療はどうなるのでしょうか。どういう形にしる早く医療体制を整えて住民の期待にこたえるべきと考えます。救急患者の受け入れや入院治療が地域でまかなえれば、いうことはありません。当院も頑張っってその一部を担っておりますが、全てを担えるわけではありません。新しい医療体制が早く整ってくれるよう祈るばかりです。今年もよろしくお願いいたします。



生きとし生けるものに幸いあれ

協和中央病院
主席副院長
佐藤 直毅

明けましておめでとうございます。皆様はどんな新年を迎えられましたでしょうか。去年は東日本大震災と大津波、原発事故とそれに伴った放射線被害、私ども日本国民にとって苦難の日々でありました。この後も困難は継続していくものと思われまます。原点に立ち返り、あらゆるものに謙虚な姿勢で、科学を盲信せず、お互いを大切に、生きとし生けるものに幸いあれと。寒風の早暁に、真紅に染まって屹立した筑波の峰を見ながら思い致しました。



今年もよろしくお願いいたします

協和南病院
院長
小笠原 正彦

平成23年は、震災により、茨城県も被災の崩壊による被害を受けた年でした。一方で、高齢化社会の到来により、アルツハイマーや様々な血管疾患の増加が見込まれますが、神経細胞を崩壊から保護する多種の薬剤も開発されました。急速な高齢化社会を振り返り、それまで地域を支えてこられた先人達の歩んだ道を鑑みますと、いかなる困難な状況にも諦めず、一步ずつ、その度ごとに崩壊からの復興を成し遂げてきた真摯な姿勢が見て取れます。その姿勢に今一度習うとともに、地域社会にあっても急速に変動する国際社会にも適応できる医療体制構築のため共に歩みましょう。



辰歳を迎えて

協和ヘルシーセンター
施設長
長山 辰治

消防法改正によるスプリンクラー工事により、去年の10月より協和ヘルシーセンターでは施設内を10区画程度に分け設置工事を行っている。3月にはやっと完成の予定である。入所者、通所リハビリ利用者および職員の方々には、大変ご不便をおかけいたしましたがおう大丈夫です。万が一の火災が発生した場合でも、この装置で事前に火災を防止することができます。利用される皆様のさらなる安全確保に、今後も努力してまいります。

ウダツがあがり辰歳が皆様に良い年となりますよう祈念いたします。



復興の1年

大和クリニック
院長
濱野 淳

去年は大変お世話になりました。災害の恐怖を経験した去年は、非日常の連続でした。全てが初めての経験でしたが、恒貴会・恒徳会職員や地域の皆様と協力して診療活動を続けることができました。

今年夏頃に新しい大和クリニック、愛美園が完成する予定となっており、心機一転頑張っていきたいと思っています。

新しい大和クリニックは外来部門を拡張し、赤ちゃん、子ども連れの皆さんにも利用しやすく授乳室、キッズスペースなども完備しております。完成した際には、ぜひお立ち寄りください。今年も引き続きよろしくお願いいたします。



医療法人恒貴会2012メッセージ



最良のサービス提供
に向けて

医療法人 恒貴会
事務局長
須藤 英夫

明けましておめでとうございます。筑西消防本部管内の年間救急出動件数6,000件の内2,000件を協和中央病院が収容している事実はあまり知られていないようです。

筑西桜川地域の医療再生問題が不透明な状況ですが、協和中央病院が地域医療に果たしている役割は少なくありません。本質的な問題は1次・2次救急を担える医療機関が少ないというところにあるわけですが、どれ程の方々が気付いておられるのか疑問に思う時があります。協和中央病院グループがこれからも最良のサービスを提供できることを祈りつつ、今年もよろしくお祈り申し上げたいと存じます。



今年も安全な
地域医療に努めます

協和中央病院
事務部長
門馬 敏郎

今年、辰年。『漢書』律曆志によると、「振」（しん：「ふるう」「ととのう」の意味）で、草木の形が整った状態を表しているとされています。医療法人恒貴会のシンボルマーク、ハトがくわえた月桂樹の枝割れた葉は、急性期から慢性期、在宅医療の施設を拠点とし、地域に根ざした医療を意味していると聞いております。今年も地域の皆様に安全な地域医療に努め、皆様に愛される病院として、貢献できるよう努めてまいります。今後ともどうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



新しい年に

協和中央病院
看護部長
入江 千恵子

新年を迎え謹んでお祝いを申し上げます。

穏やかな新年をお迎えてでしょうか。今年、医療介護保険同時改定の年です。どのような内容になるか、医療提供者、受給者ともに実のある改定であってほしいものです。病院では、昨年9月から医師の指示がオーダーリングシステムというコンピュータに、看護部は記録を始め看護支援に関する全てがコンピュータ化されました。各人とも慣れない作業でご迷惑をお掛けしているかと思いますが、安全と確実性、効率化を目標に頑張っています。本年もよろしくお願いいたします。



本年度も愛美園を
よろしくお願いいたします

愛美園
所長
中島 由美子

穏やかな新年を迎えていらっしゃいますでしょうか。昨年は大きな震災があり、緊張した日々を過ごされた方も多かったのではないのでしょうか。わたくしたちも改めて、災害時における実際的な対応ができるように、地域のケアマネさん方と共に、計画を立てていく必要性があると考えています。愛美園がいつも地域の皆様に支えられて訪問看護業務に従事できることに感謝しつつ、今年度も誠心誠意、業務に精励いたします。本年度も愛美園をどうぞよろしくお願いいたします。

恒徳会だより

今年も参加しました!

小栗判官まつり

障害者支援施設 董授園
サービス管理課長補佐 岩淵 保

今回で22回目となる小栗判官まつりが、昨年の12月4日（日）に筑西市立新治小学校をメイン会場として行われ、小栗判官役として俳優の渡辺裕之さんを迎え盛大に開催されました。

今年度も、社会福祉法人恒徳会の4施設「すみれ園・クレープ」「董授園・

とんがり工房のパン販売」「桃香園・ラーメン」「恒幸園・カレーライス」がテント村に出店し、楽しく有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。

恒徳会として、地域の皆様方に施設のことを知っていただくことと、地域で暮らす障害者や高齢者の方々とそ



社会福祉法人恒徳会2012メッセージ



丁寧な支援を全力で!

すみれ園
施設長
瀬端 毅

新年を迎え謹んでお祝いを申し上げます。
また、東日本大震災で被害を受けた地域の皆様には、早期の復興を心からお祈りいたします。
さて、ここ数年、駅伝が人気スポーツになっておりますが、新しい年は、ニューイヤースタート、箱根駅伝で始まります。選手の皆様、今回も興奮と感動を期待しております。
最後に、今年のすみれ園は、丁寧な支援を一番に心がけ、駅伝選手のように全力(全職員が力を合わせて)を出し切ります。今年もよろしくお祈りいたします。



人と人の縁を大切に

桃香園
施設長
杉田 直樹

新年を迎えるにあたり謹んでお祝いを申し上げますとともに、東日本大震災によって尊い命を失われた方々ならびにそのご家族の方々に謹んで哀悼の意を表します。
震災によって、命の尊さ、人と人のつながりの大切さ、仕事ができるありがたさ、衣食住が確保された安心感など、多くのことを私たちは学びました。そのことを一生忘れることなく日々の生活に役立てなければならないと思います。これからも、生きていることのすばらしさ、大切さを実感できるような施設づくりを目指し、人と人の縁を大切にして障がいを持つ方々と一緒に歩みたいと思います。



今年も働くことを中心に

董授園
施設長
大泊 幸三

新年あけましておめでとうございます。昨年は東日本大震災、福島原子力発電所の放射能漏れ事故、紀伊半島豪雨など大規模災害が起き、忘れられない1年となりました。被災地が早く復興、復旧していくことを心から願っています。障害者自立支援法は25年8月までには廃止と総合福祉法の成立が予定されています。董授園は新体系に移行して2年になりますが、就労支援施設として、今年も日中活動では働くことを中心に、利用者を支援していきます。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。



意識を高めよう

恒幸園
施設長
海老原 隆行

初春のお慶び申し上げます。
10年という節目の年度を迎え、一人ひとりが意識を高め、チームとして上昇気流に乗り、同じ志を持つ、横と縦のつながりをより強くすることを、引き続き全体目標としていきたいと考えています。
高齢者の方々の思いや願いを少しでも実現しようと、必死に頑張っているスタッフ、恒幸園にとってなくてはならない“人財”をしっかりと見守っていきたく思います。

の介護をするご家族に、福祉サービスについてお気軽に相談をいただければと思い、毎年、小栗判官まつりに参加させていただいております。

最後に、当日は地域の多くの皆様が会場に来られ、各施設とも大盛況のもと無事に終了することができまし

たことは、地域の皆様のご協力があったからだと思っております。ありがとうございました。



早期胃癌や早期食道癌に対する 新しい内視鏡治療ESD (内視鏡的粘膜下層剥離術) を知っていますか？

今回は平成23年5月より当院でも施行可能となった早期胃癌や早期食道癌に対する新しい内視鏡治療(ESD;内視鏡的粘膜下層剥離術)を紹介します。

消化器癌(胃癌や食道癌)に対する外科的な治療といえば、長らく開腹手術が主流でありましたが、早期癌に対して、開腹では侵襲が大きすぎる(体に与える負担が大き)との考えのもとに、内視鏡での切除が試みられるようになったのが約25年前です。EMR(内視鏡的粘膜切除術)というこの手技は、比較的簡便な方法であったために、瞬く間に日本全国に広まることとなりました。

手順は別図1に図示しますが、

- ①癌の部分に水を注入
(主に生理食塩水)
- ②病変が盛り上がったところで、スネアという特殊な器具で締め上げた後
- ③通電することにより切除。

開腹せずに患部を内視鏡下で切除するという当時としては画期的な治療法でした。ただ、この治療法には難点があり、一度に切除で

きる病変の大きさが2cm程度までであり、それ以上のサイズの病変を切除する場合は何度かに分けて取る必要がありました(分割切除)。ところが、分割で切除するとわずかな取り残しがでることがあり、再発のリスクが高まることは否めません。そのデメリットを克服するために新たに10年ほど前に考案されたのが当院でも新たに始めたESDという内視鏡治療です。EMRに比べその秀逸な特徴としては、病変の大きさに関わらず一括で切除できる点に集約されています。病変の取り残しの可能性を最小限にし、切除した癌の病理検査(顕微鏡できちんと取り切れたか評価する検査)の精度も格段に向上しました。徐々に症例が増えるにつれ、ESDは再発率が低く、合併症の少ない非常に優れた治療法であることが明らかとなり、2007年より保険治療として認められました。

ESDの詳しい手順は別図2に図示します。

- ①癌の周辺にマーキングを置きます。
(切除する範囲の特定)
- ②EMRで使う水の代わりにヒアル



協和中央病院 内科
阿治部 弘成

ロン酸という粘性の高い液体を注入し病変を盛り上げます。

- ③内視鏡下に使える特殊な電気メスで癌の周辺より切除していきます。

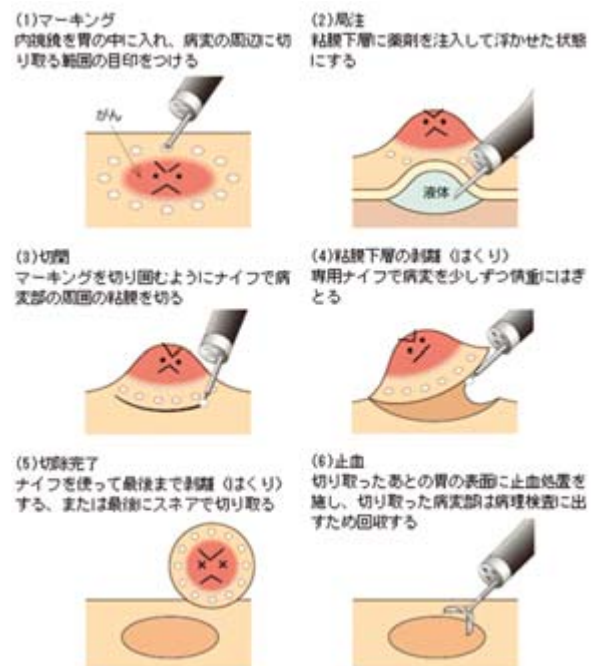
EMRに比し、手技が複雑になり、高度の内視鏡技術を要しますが、2011年4月にこの協和中央病院に赴任する前は自治医大消化器内科にて数年間、術者や助手として年間100例以上の症例に携ってきましましたので、その経験を存分に発揮したいと考えております。この治療は、入院の上で行います。小さい病変であれば、3、4泊、大きな病変でも1週間程度の入院で退院後は即社会復帰可能です。開腹手術では2～3週間の入院を要し、術後の傷の痛みもありますが、この手技ではそういった痛みも皆無で、職場復帰も退院直後より可能です。大学病院は非常に混んでおり、治療にたどり着くまで1～2か月を要し

ますが、当院では1~2週間で治療に取り組めるほど小回りがきいているのも大きいと考えております。早期癌に限定した治療ではありますが、当治療を希望されたり、詳細を知りたい方はぜひお気軽に小生の外来(月曜午後、木曜午前)を受診くださいませ。

■ 図1 EMR(内視鏡的粘膜切除術)



■ 図2 ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)



当院の整形外科医、 藤田聡医師が母校で講演



平成23年11月20日に当院の整形外科医長である藤田聡医師が母校の筑西市立下館中学校にて青少年育成教育講演会に招かれ、在校生やその保護者、学校関係者に「整形外科医になりませんか。~社会の一員としてなができるか~」という内容の講演を行いました。

藤田医師は下館中学校の卒業

生で在学中に剣道部で全国大会優勝チームの主将として活躍され、現在当院の整形外科医として地域医療を担っている経験をいかし、子どもたちに少しでも今の気持ちを伝えようと語りかけました。

講演後、生徒からは、全員で「剣道部五省」を唱和したり、全国大会の話が聞けてとても楽しかった、また、本物のX線写真やMRIを見ながらの説明が印象に残り、医師の姿を垣間見ることができた、

などの感想をいただきました。

今回の講演をきっかけとして同校の生徒の中から整形外科医が誕生し、藤田医師と一緒に仕事ができれば本当に素晴らしいことだと思います。



外来診療担当医表

平成24年1月

診療科			月	火	水	木	金	土
脳外科	午前	1	中原	中原	中原	中原	中原	中原
		2	五味	長	黒川	横田	長	黒川
●脳外科は予約外来となっております。なお、予約外の患者様はしばらくお待ちいただくことがありますのでご了承ください。								
頭痛専門外来	(神経内科)	3						高木(健)
外科 <small>消化器外科・肛門科 血管外科</small>	午前	1	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	石川
		2	高坂	石川	降旗	降旗	石川	高坂
		3	松下	高坂		松下	高坂	松下
内科	午前	1	玉野 <small>一般内科</small>	玉野 <small>一般内科</small>	小田 <small>循環器・一般内科</small>	川越 <small>一般内科</small>	玉野 <small>一般内科</small>	長山 <small>一般内科</small>
		2	川越 <small>一般内科</small>	高木(光) <small>一般内科</small>	木村 <small>一般内科</small>	春山 <small>循環器・一般内科</small>	磯田 <small>血管内科・一般内科</small>	高木(光) <small>一般内科</small>
		3	福島 <small>消化器・一般内科</small>	磯田 <small>血管内科・一般内科</small>	阿部田 <small>一般内科</small>	福島 <small>消化器・一般内科</small>	宮本 <small>内分沁内科</small>	(予約)新保 <small>循環器内科</small>
		5	那須野 <small>循環器・一般内科</small>	高野(勝) <small>一般内科</small>	内海 <small>糖尿病外来</small>	阿治部 <small>消化器・一般内科</small>	小林 <small>神経内科</small>	森 <small>呼吸器・一般内科</small>
		7	葉山 <small>呼吸器・一般内科</small>	森 <small>呼吸器・一般内科</small>		森 <small>呼吸器・一般内科</small>		
	午後	1	高木(光) <small>一般内科</small>	高野(勝) <small>一般内科</small>		竹森 <small>一般内科</small>	川越 <small>一般内科</small>	
		2	市田 <small>循環器内科/心臓超音波(予約)</small>			磯田 <small>血管内科・一般内科</small>	小笠原 <small>神経内科</small>	
		3	阿治部 <small>消化器・一般内科</small>					
	●内科は予約外来となっております。なお、予約外の患者様はしばらくお待ちいただくことがありますのでご了承ください。							
東洋医学(漢方)センター	午後			加藤 <small>漢方・一般内科</small>				
睡眠呼吸障害	午後(予約) 第2休診	村田						
小児科	午前	栗林	長尾	長尾	佐藤	黒澤	自治医大	
	午後	栗林	長尾		佐藤	黒澤		
整形外科	午前	藤田	伴	伊志嶺	藤田	木村	第2、第4 当番制	
痛みの外科	午前			佐藤				
皮膚科	午前・午後		北村			小池		
泌尿器科	午前		増田		幸		水野	
●泌尿器科は予約外来となっております。なお、予約外の患者様はしばらくお待ちいただくことがありますのでご了承ください。								
眼科	午前・午後	竹村		高山(午前のみ)	青瀬			
歯科 歯科口腔外科	午前・午後 (土は午前)	1	串田	串田	野口	串田	串田	
		2	篠崎	池田	池田	池田	池田	

※受付時間《午前の部》

月・火・木・金 (7:30~11:30)

水・土 (7:30~11:00)

歯科・歯科口腔外科 (8:30~11:00)

※水・土の午後及び日・祭日は、休診です。

※診察の際は、保険証をご提出ください。

《午後の部》皮膚科・眼科 (13:30~15:30) 診療開始 14:00

内科 (13:30~16:30) 診療開始 14:00

小児科 (14:30~16:30) 診療開始 15:00

歯科・歯科口腔外科 (13:30~16:00) 診療開始 14:00 水の午後も診療します。

※受付時間外及び休診日に救急診療を希望される方は、あらかじめ電話でお問い合わせください。

協和中央病院の携帯サイト

「<http://www.kokikai.com/mobile/>」
を携帯電話のURL入力欄に入力します。

QRコード対応携帯電話なら、QRコード
を読み取るだけで「協和中央病院携帯
サイト」のURLが表示されます。



編集後記

日頃より、機関誌『はぐるま』に対しまして、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

・・・2012年のスタート

新年の新たな気持ちを忘れずに・・・

今年が良き年となりますよう心よりお祈りいたします。

大きな組織で力を合わせていくには、風通しの良い情報提供と積極的な情報交換が大切だと言われます。皆様が医療・福祉の歯車となり、充実したよりスケールの大きな情報誌としての役割を果たしていきたいと編集委員一同思っておりますので、今後ともご指導ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

74号発行にあたりご協力いただきました皆様ありがとうございました。
(杉田)

協和中央病院

脳神経外科 眼科 リハビリテーション科
内科 泌尿器科 歯科
呼吸器科 皮膚科 歯科口腔外科
外科 小児科 漢方内科
消化器科 麻酔科
整形外科 放射線科

茨城県筑西市門井1676番地1
電話0296-57-6131(代)
E-mail: kyowa@kokikai.com

大和クリニック

茨城県茨川市大國玉2513番地12
電話0296-58-7788(代)
E-mail: yamato@kokikai.com

障害者支援施設
堇授園

茨城県筑西市門井1687番地1
電話0296-57-3400(代)
E-mail: kinjyuen@kohtokukai.jp

安心が地域に根ざす **にいばりの医療・福祉の杜**

療養病床
協和南病院
茨城県筑西市門井1674番地1
電話0296-57-5133(代)
E-mail: minami@kokikai.com

介護老人保健施設
協和ヘルシーセンター
茨城県筑西市門井1669番地2
電話0296-57-6030(代)
E-mail: healthy@kokikai.com

訪問看護ステーション
愛美園

茨城県茨川市大國玉2513番地12
電話0296-20-6780(代)
E-mail: aibien@kokikai.com

障害者支援施設
すみれ園

茨城県筑西市門井1677番地21
電話0296-57-5125(代)
E-mail: sumireen@kohtokukai.jp

障害者支援施設
桃香園

茨城県茨川市大國玉2513番地10
電話0296-58-7870(代)
E-mail: tohkaen@kohtokukai.jp

新型特別養護老人ホーム
恒幸園

茨城県筑西市向川澄98番地1
電話0296-57-7268(代)
E-mail: koukouen@kohtokukai.jp